



平成 20 年 2 月 12 日

各 位

会 社 名 日特エンジニアリング株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 近藤 進茂
(JASDAQ・コード6145)

問い合わせ先

役職・氏名 専務取締役管理本部長 森下 弘 祥
電 話 0 4 8 - 8 3 7 - 2 0 1 1

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は平成20年2月12日開催の取締役会において、平成19年5月15日付当社「平成19年3月期決算短信」において発表いたしました平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)の業績予想について、下記のとおり修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

1. 平成20年3月期 連結業績予想の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	14,500	1,600	1,650	950
今回修正 (B)	14,500	1,800	1,800	950
増減額 (B-A)	0	200	150	0
増減率	—	12.5%	9.1%	—

2. 平成20年3月期 個別業績予想の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	13,500	1,300	1,400	850
今回修正 (B)	13,300	1,600	1,650	930
増減額 (B-A)	△200	300	250	80
増減率	△1.5%	23.1%	17.9%	9.4%

3. 修正理由

売上高につきましては、非接触 I C タグ・カード事業の回復が遅れることにより、個別売上高は 133 億円（当初予想対比 1.5%減）と当初予想を下回る見込みですが、連結売上高は日特機械工程（蘇州）有限公司をはじめとした連結子会社の売上が寄与する見込みで、145 億円と当初予想を変更しておりません。

営業利益につきましては、巻線機事業における売上総利益率の改善、販売管理費の削減等により、個別営業利益は 16 億円（当初予想対比 23.1%増）、連結営業利益は 18 億円（当初予想対比 12.5%増）と当初予想を上回る見通しです。

経常利益につきましては、個別経常利益は 16 億 5 千万円（当初予想対比 17.9%増）、連結経常利益は 18 億円（当初予想対比 9.1%増）と当初予想を上回る見通しです。

当期純利益につきましては、個別当期純利益は 9 億 3 千万円（当初予想対比 9.4%増）と当初予想を上回る見通しですが、連結当期純利益は 9 億 5 千万円と当初予想を変更しておりません。

4. ご参考：前期の実績（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
通期（連結）	13,627	1,102	1,166	790
通期（個別）	12,793	941	1,056	725

* 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績見通しは、当社が現時点で合理的と判断した一定の前提に基づいたものであり、実際の業績は見通しと異なることがあります。

以 上